

《コース専門教育科目 実習科目》

科目名	教育実習事前・事後指導				
担当者氏名	美濃 守隆、植原 和彦、坂口 静子、笠川 武史、大森 彰				
授業方法	講義	単位・必選	1単位・選択	開講年次・開講期	4年・通年（春期）

《授業の概要》

教育実習の実施計画に基づいて、以下の活動を行う。1．事前指導（本学教員による）教育実習の目的理念、実習の心構え 実習校の実態把握と事務処理についての心得 幼児・児童・生徒の観察の仕方と理解のための方法 教材研究と教具の活用について 実習案の立て方と実習ノートの記録 実習校の訪問、見学、実習の準備 2．事後指導（本学教員による）実習体験の確認 自己評価と課題 実習記録のまとめ 求める教師像

《授業の到達目標》

教育実習を円滑に進められるようにする。
教育実習の経験を通して教員としての資質を高める。

《テキスト》

大学で準備する「教育実習の手引き」(幼)(小)

《参考図書》

各校種の学習指導(教育)要領、学習指導要領解説各教科編 各教科指導書 等

《授業時間外学習》

実習に必要な、教科書や教材の準備、実習前の事前打ち合わせ等、主体的に実施すること。

《成績評価の方法》

実践課題、提出物 70%、学習態度 30%で評価する。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	教育実習の目的	事前指導：教育実習の目的理念、目的
2	実習の心構え	事前指導：実習の心構え（コンプライアンス）
3	実習の心構え	事前指導：授業・保育についての心得(授業・保育参観の観点、実習案の立て方、教材教具の扱い)
4	実習の心構え	事前指導：授業・保育についての心得(研究授業・保育、研究授業・保育反省会への望み方等)
5	実習記録	事前指導：実習の記録と指導の受け方（指導案の作成）
6	子ども理解	事前指導：子ども理解の方法と指導の実際（学校園の実情、生活指導の基本、学習態度の指導）
7	子ども理解	事前指導：子ども理解の方法と指導の実際（個人・小集団・学級集団の観察、指導と援助）
8	事務処理	事前指導：事務処理について
9	教材研究	事前指導：教材研究と教具の活用について（教科書、絵本、板書、パネル提示、遊具）
10	実習中の留意点	事前指導：実習中における留意事項(保険と危機管理)
11	実習の反省と課題	事後指導：学習指導の体験的理解に関する授業・保育の反省と課題
12	職業に対する意識の確認	事後指導：教員・職業に対する意識の確認、予期しない事態への対応
13	指導法・指導技術の見直し	事後指導：体験的理解を通じた指導法・指導技術の見直し
14	指導法・指導技術の見直し	事後指導：学習指導・教科外活動、生徒指導・相談援助の見直し
15	教職とその適正	事後指導：教職とその適性について

《コース専門教育科目 実習科目》

科目名	教育実習事前・事後指導				
担当者氏名	大森 彰、植原 和彦、笠川 武史、坂口 静子、美濃 守隆				
授業方法	講義	単位・必選	1単位・選択	開講年次・開講期	4年・通年（秋期）

《授業の概要》

教育実習の実施計画に基づいて、以下の活動を行う。1．事前指導（本学教員による）教育実習の目的理念、実習の心構え 実習校の実態把握と事務処理についての心得 幼児・児童・生徒の観察の仕方と理解のための方法 教材研究と教具の活用について 実習案の立て方と実習ノートの記録 実習校の訪問、見学、実習の準備 2．事後指導（本学教員による）実習体験の確認 自己評価と課題 実習記録のまとめ 求める教師像

《授業の到達目標》

教育実習を円滑に進められるようにする。
教育実習の経験を通して教員としての資質を高める。

《テキスト》

大学で準備する「教育実習の手引き」(幼)(小)

《参考図書》

各校種の学習指導(教育)要領、学習指導要領解説各教科編 各教科指導書 等

《授業時間外学習》

実習に必要な、教科書や教材の準備、実習前の事前打ち合わせ等、主体的に実施すること。

《成績評価の方法》

実践課題、提出物 70%、学習態度 30%で評価する。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	教育実習の目的	事前指導：教育実習の目的理念、目的
2	実習の心構え	事前指導：実習の心構え（コンプライアンス）
3	実習の心構え	事前指導：授業・保育についての心得(授業・保育参観の観点、実習案の立て方、教材教具の扱い)
4	実習の心構え	事前指導：授業・保育についての心得(研究授業・保育、研究授業・保育反省会への望み方等)
5	実習記録	事前指導：実習の記録と指導の受け方（指導案の作成）
6	子ども理解	事前指導：子ども理解の方法と指導の実際（学校園の実情、生活指導の基本、学習態度の指導）
7	子ども理解	事前指導：子ども理解の方法と指導の実際（個人・小集団・学級集団の観察、指導と援助）
8	事務処理	事前指導：事務処理について
9	教材研究	事前指導：教材研究と教具の活用について（教科書、絵本、板書、パネル提示、遊具）
10	実習中の留意点	事前指導：実習中における留意事項(保険と危機管理)
11	実習の反省と課題	事後指導：学習指導の体験的理解に関する授業・保育の反省と課題
12	職業に対する意識の確認	事後指導：教員・職業に対する意識の確認、予期しない事態への対応
13	指導法・指導技術の見直し	事後指導：体験的理解を通じた指導法・指導技術の見直し
14	指導法・指導技術の見直し	事後指導：学習指導・教科外活動、生徒指導・相談援助の見直し
15	教職とその適正	事後指導：教職とその適性について